

機械器具 58 整形用機械器具
管理医療機器 歯列矯正用チューブ JMDNコード 31759000
フォレストデント バッカルチューブ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 本品は以下の患者には使用しないこと：
・ステンレススチールに敏感な患者
2. 本品は使い捨てであり、再使用をしてはならない。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状、構造

本品は、基本構造としてワイヤーをはめ込むスロット及びフックを備えており、さらに補助的にフェイスボウチューブ及びオグジュアリー スロットを備えたものもある。歯牙へ接着する方法として歯列矯正用帯環に溶接して使用するためのフランジが付けられたウェルダブルタイプ、及び直接歯面へ接着して使用するためのボンディングパッドが付されたボンダブルタイプがある。

<ウェルダブルタイプ>



<ボンダブルタイプ>



スロット幅：.018 インチ(0.46mm) 又は .022 インチ(0.56mm)
スロット長：3.5mm
ヘッドギアチューブの内径：1.2mm

形状等の違いにより下記の種類で構成される。

- (1)フラットライン バッカルチューブ
 - 1)ロス システム
 - 2)M/B/T システム
 - 3)ヒルジャー システム
 - 4)アレキサンダー システム
 - 5)スタンダードエッジワイズ/スタンダードリケッツ システム
 - 6)リケッツ 4ディメンション システム
 - 7)アンドリュース システム
 - 8)スペシャル エグゼクション
- (2)フラットライン Ni Free バッカルチューブ
- (3)チューリップ バッカルチューブ
- (4)コンフォートライン 3D バッカルチューブ *
- (5)コンフォートライン 3D ミニバッカルチューブ*

2. 材質

ステンレススチール、銀ろう

3. 原理

本品は、ステンレススチール製の歯列矯正用チューブであり、ワイヤーをはめ込むアタッチメントとして歯列矯正用帯環に溶接したものを歯牙へ装着、又は接着材により直接歯牙表面に接着して使用し、対象歯牙の正しい配列状態を確保するためのものである。

【使用目的又は効果】

歯列矯正用ワイヤ等をはめ込み、歯の正しい配列状態の確保に用いること。

【使用方法等】

[ウェルダブルタイプの場合]

- 1)ろう着用の場合は、使用するろう着機器の操作方法に従い、バッカルチューブの部位、方向、角度、位置を確認してからバンドへろう着する。
- 2)適応する矯正用のバンドセメントを材料の操作方法により、バンド内側へ塗布する。
- 3)バンドプッシャー等の器具を使用し、咬合面から歯頸部に向かってろう着されたバンドを押し込む。
- 4)正しく装着されたことを確認した後、ワイヤー等の矯正材料の装着を行う。

[ボンダブルタイプの場合]

- 1)ボンダブルタイプの場合は、使用になる接着剤の指示に従って、歯面に接着する。
- 2)バッカルチューブの部位、方向、角度、位置を確認してから歯面に位置決めする。
- 3)接着剤が充分硬化した後、ワイヤー等の矯正材料の装着を行う。
- 4)接着剤によっては、本品を接着できないものや接着には専用のプライマーが必要なものがあるので、使用する接着剤の指示に従うこと。

【使用上の注意】

1. 大部分が修復された歯牙、栓状歯、及び先天的にエナメル質が不完全な歯牙に本品を装着するとエナメル質に損傷を与える可能性が大きくなります。
2. 装着されたバッカルチューブの取り外しは、破損、欠け、エナメル質損傷の原因となるため、ブラケットリムービングプライヤー等を使用し、指定された手順で正しく行うこと。
3. 治療効果が得られない、又は悪い結果を招くことがあるのでサイズの合わないワイヤー等は使用しないこと。
4. 口腔内で本製品の削合や研磨は行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

1. 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
2. 水、湿度、塩分やイオウ分を含んだ空気などにより、悪影響が生ずる恐れのない場所に保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

フォレストudent・ジャパン株式会社
東京都港区赤坂二丁目10番12号
生駒硝子ビル2階
電話：03-6277-6980

製造元：

FORESTADENT Bernhard Forster GmbH
(フォレストudent バーンハードフォースター社)
国名：ドイツ